

くすりのしおり

内服剤

2022年12月改訂

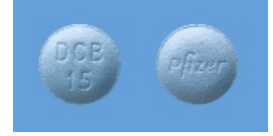
薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名: ビジンプロ錠 15mg

主成分: ダコミチニブ水和物 (Dacomitinib hydrate)

剤形: 青色の錠剤、直径約 6.4mm、厚さ約 3.1mm

シート記載など: VIZIMPRO、ビジンプロ、15mg、DCB 15、pfizer



この薬の作用と効果について

活性型変異を有する上皮成長因子受容体 (EGFR) のチロシンキナーゼ活性を阻害することにより、腫瘍の増殖を抑制します。

通常、EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能または再発非小細胞肺癌の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。間質性肺疾患またはその既往歴、肝機能障害がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回3錠（ダコミチニブとして45mg）を1日1回服用します。状態により適宜減量されることがあります。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・この薬を使用する前に、EGFR 遺伝子変異検査が行われ、EGFR 遺伝子変異が確認された人に使用されます。
- ・飲み忘れた場合は、その薬は飲まずにとばして、次の決められた時間に次の薬を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・間質性肺疾患があらわれることがありますので、定期的に胸部画像検査などが行われます。また、必要に応じて、肺の機能検査などが行われます。この薬の使用中に、息切れ、呼吸困難、咳、発熱などの症状があらわれた場合は、使用を中止して、ただちに医師に連絡してください。
- ・肝機能障害があらわれることがありますので、この薬の使用前および使用中は定期的に肝機能検査が行われます。
- ・妊娠する可能性のある女性は、この薬の使用前および使用終了から一定期間は適切に避妊してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、下痢、爪囲炎、口内炎（口腔内潰瘍形成、アフタ性潰瘍など）、ざ瘡様皮膚炎、発疹・斑状丘疹状皮疹・紅斑性皮疹、皮膚乾燥、食欲減退、脱毛症、かゆみ（全身性、眼など）、結膜炎、手掌・足底発赤知覚不全症候群（手足の赤み、腫れ、ひび割れ、痛みなど）、吐き気、皮膚炎、体重減少などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・息切れ、呼吸困難、発熱 [間質性肺疾患]
- ・泥状または水様の便、腹痛、脱水 [重度の下痢]
- ・全身の発赤、皮膚・粘膜のただれ、水ぶくれ [重度の皮膚障害]
- ・全身がだるい、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。